

# さくらがわ

市議会  
だより



令和3年8月15日



当市ホームページの  
市議会情報ページへ  
アクセスできます。



真壁町田山口地区の木造虚空蔵菩薩坐像（茨城県指定文化財）は、肉どり豊かで力強い顔や、たくましい体躯の安定感がある、平安時代後期の一木造りの名品です。現在は虚空蔵堂のみですが、もとは近くにあった猿住山真福寺の仏像であったと伝えます。  
(虚空蔵堂：柳沢貯水池東側)

令和3年度

## 一般会計補正予算を審議

議案審議…②

審議された議案と結果…③

一般質問…④

私のメッセージ…⑧



# 一般議案に対する 議案審議

令和3年第2回定例会は、6月8日から24日までの会期で開催され、多岐にわたり審議が行われました。その中から、主な質疑を掲載します。

## 住宅管理事業804万1千円

**問** このたび、番匠住宅の方が6月をもって全くいなくなり、取り壊しになるとのことです。これまでの経過と、いつごろの返還になる見通しなのか。また、他にも整理を必要とする市営住宅があると聞いていますが、どのような状態ですか。

**答** 昨年4月1日現在で、番匠住宅は9戸中4世帯が居住していました。4世帯の方と話し合いをもち、2世帯が転居、1世帯の方が実質的には居住していない状態です。残った1名の方は、今年6月までに転居することで合意を得ています。ここは借地ですので、土地所有者が希望する原状回復を行い、令和4年度中には返還する予定です。

現在、用途廃止住宅は番匠住宅を含め6つあります。そのうち3住宅は入居者が少ないため、入居者と交渉を重ねながら、早期に返還できるよう進めてまいります。

## 真壁伝承館管理事業7,003万9千円

**問** 紫尾、谷貝、樺穂の3つの分館が3つとも廃止となりました。そのうち、紫尾分館、谷貝分館は取り壊し整地して、地主に返還することのことです。それぞれの取り壊しにも2〜3千万かかるとのことですか。

以前、私は、下谷貝にあったシルバー人材センターの譲渡について下谷貝区長に相談を受けたことがあります。結局は譲渡になりました。樺穂分館の譲渡の経緯を説明していただきたい。

(注) 紫尾分館・谷貝分館の解体等の費用6,312万2千円、樺穂分館改修費691万7千円

**答** 3つの分館は築40年以上経過し、利用状況と維持管理を考慮し、譲渡や解体を検討してきました。紫尾分館、谷貝分館は解体する方向で検討し、地区からも廃止の了解を得ています。樺穂分館は、長岡地区か

ら、地区総会を経て、譲渡の正式な要望が出ています。今回の補正予算で691万7千円かけて修繕をしてから譲渡いたします。使用せず解体するときは、そのとき地区と相談していくことになると考えています。



谷貝分館



紫尾分館



樺穂分館

## 審議された議案と結果 第2回定例会 (6月8日～6月24日)

請願・陳情		専決処分	
「安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書」を国に提出することを求める陳情	採択	令和2年度一般会計補正予算（第13号）	承認
桜川市公共施設個別施設計画及び桜川市公共施設等総合管理計画において「2040年人口推計値を3.4万人」とした市行政手続きの検証と対応に関する陳情	趣旨採択	令和3年度一般会計補正予算（第1号）	承認
新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願	不採択	令和3年度一般会計補正予算（第2号）	承認
岩瀬地区小中学校統合早期実現についての請願	継続審査	介護保険条例の一部改正	承認
<b>その他</b>		税条例等の一部改正	承認
令和2年度一般会計繰越明許費繰越計算書	報告	合併市町村幹線道路緊急整備支援事業支援対象道路の整備に関する平成31年度委託契約の締結の議決事項の一部変更	承認
令和2年度一般会計事故繰越し繰越計算書	報告	<b>条例の改正</b>	
令和2年度病院事業会計予算繰越計算書	報告	市営住宅管理条例の一部改正	可決
令和2年度下水道事業会計予算繰越計算書	報告	真壁トレーニングセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
合併市町村幹線道路緊急整備支援事業支援対象道路の整備に関する令和3年度委託契約	可決	体育施設設置及び管理に関する条例の一部改正	可決
<b>補正予算</b>		<b>議員提出議案</b>	
令和3年度一般会計補正予算（第3号）	可決	議会の委任による専決処分事項の指定	可決
		市議会議員政治倫理条例	可決
		安心・安全の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための意見書	可決

## 表彰・感謝状

全国市議会議長会・茨城県市議会議長会・茨城県西市議会議長会から表彰状・感謝状が贈られました。

全国市議会議長会 表彰状

小高友徳・菊池伸浩・仁平実・鈴木裕一

茨城県市議会議長会 表彰状

小高友徳

茨城県西市議会議長会 感謝状

仁平実

## 大塚市政の総括と展望



飯島洋省 議員

**問** 住みよいまちづくりを公約し、市長誕生から7年8ヶ月、実績と今後について伺う。

**答** 市長 政策テーマである6つの基本姿勢を柱に、取り組んできました。医療センターの開院と黒字化、新型コロナウイルス対策のマスク配布・迅速な接種対応、IC周辺地区開発の推進、上曽トンネル工事も着工し、令和7年度完成予定です。地域応援チケットの配布、観光振興、加波山市場を開設しました。幼稚園の統合、義務教

伴う本数等の見直し、ヤマザクラGOミニのその時間帯だけ並走させる等の検討はできないか、市の見解を伺う。

**答** 建設部長 岩瀬 駅の下車人数は約35人で、定員数に対し乗車率60%と、定員上問題のない数字となつています。通学時間帯に増便する場合、年間約2千万円の追加費用が発生し、よく検証が必要になります。利用者が増加し、乗車率が90%を超える状況になれば、増便も検討します。またミニは行き届かない部分を補充する目的で設置され、朝の時間帯並走するような運行変更をする場合、契約見直しと国への申請、費用負担の増加が必要となり、現在は検討しておりません。

## ヤマザクラGOの状況と見直し

**問** 通学の学生が座れない状況改善のため、運行の検証に

### その他の質問

- ・ ワクチン接種の率先した取り組みを望む
- ・ 太陽光発電設置許可条例制定の検討状況

## 有人ヘリコプターの農薬空中散布について



菊池伸浩 議員

**問** 3月議会で、稲作の農薬散布での補助金の違い、県西農済に763万円、県央南農済に365万円と2倍も違うことを質問しました。有人ヘリと無人ヘリの違いなどの答弁がありました。

もう一つは、ネットで調べても、近隣の状況を聞いても、有人ヘリの農薬散布をしているのは、県西農済しかないことです。栃木県では20年前頃から使っています。県央南農済でも、県内では、有人ヘリを使っているのは県西農済だけ

ですと言っています。しかも、県西農済のホームページには、旧真壁郡地域（下妻市、下館市、真壁郡）だけで、古河市、坂東市等は無人ヘリになっていきます。

**答** 経済部長 散布面積は真壁・大和地区は2,000ヘクタール、岩瀬地区は1,500ヘクタール



有人ヘリによる航空防除（県西農済HPより）

です。今、ほとんどの自治体が有人ヘリから無人ヘリ（またはドローン）へ移行しています。平成15年の食品改正法改正により、食品に在する農薬の規制が厳しくなったことも一因と考えています。有人ヘリから無人ヘリへの変更を要望することを検討してまいります。

## 水戸線ワンマン化 見直しについて



林 悦子議員

きるモニターカメラを設置しているそうです。沿線市が独自に取り組んでいることは何か。

**問**

本年三月から、水戸線が全車両ワンマン化され、ダイヤの遅れ、安全運行車内マナーの悪化などが懸念されている。

**答**

市長公室長 J R水戸支社によると、3月4月で40件余の苦情が寄せられています。その8割が朝の時間帯の列車の遅れについてで、宇都宮線・両毛線・バスへの乗り継ぎへの不満です。停車時間が長くなったためですが、遅れは減ってきているそうです。また安全対策として、運転席に、乗降確認で

**答**

市長公室長 笠間市では、無人の稲田駅、福原駅、宍戸駅に臨時職員を配置し、毎日朝7時頃から15時半頃まで、対応しております。当市も、岩瀬駅での対応を検討してまいります。

**問**

一、二車両でのワンマン運行は他所でもあるが、すべて運転手一人に任せるのは、これが限界ではないか。会社の効率化はわかるが、五車両ワンマン化では、安全性の代償が大き過ぎる。民営化したとはいえ、JRの交通網は国民の資産であり、公共交通

としての使命はある。JR東日本本社に、直接、要望活動を行ってはいかがか。

**答**

市長 ワンマン化後の現状を十分把握した上で、同様の課題を抱える関係市とともに、JR東日本本社への直接要望を行なってまいります。

## ヤマザクラ 山桜・ハチミツ プロジェクト



**問**

「山桜55万本」が桜川市のまちおこしの柱だが、当市に生息する日本ミツバチとのコラボで、夢のある、更なる町おこしができるのではないかと

**答**

総合戦略部長 山桜のハチミツは希少価値が高いが、課題も多い。近隣や関係機関からの情報収集、市民の勉強会を行なっていきたく考えます。

## 公共施設の照明 (LED化)について



武井久司 議員

**問**

照明は交通安全性を高め、路上犯罪や盗難防止に寄与する。スポーツ施設や公園は、市民が楽しむ場所と考えられる。

**答**

LEDは、寿命が長く、効率も良く、虫が集まらない等のメリットがある。市管理の道路・公園・駐車場の照明の更新計画はあるのか何う。また、既にLED化された総合運動公園(ラスカ)の電力削減効果、その他の体育館等のLED化計画、防犯灯の設置状況について何う。

**答**

建設部長 道路照明は、146基で、本年度10基を改修し、今後起債事業として進めます。公園・駐車場の照明も計画的に進めていきます。

**答**

教育部長 ラスカの電力削減は、コロナの影響もあると思いますが、効果は出ています。市内の運動公園、体育館をLEDにすると、年間約1,000万円の削減が見込まれます。学校体育館のLEDは一部ですが、今後、統廃合を考慮し、順次改修を進めます。

**答**

市民生活部長 防犯灯のLEDの整備率は、約94%です。

## 新型コロナワクチン予防接種について

**問**

ワクチンの予防接種が開始されている。接種予約システムのトラブルや、急なキャンセル等や保管方法の手違いで廃棄する事態も発生している。この様な事態の対応、防止策について何う。

**答**

保健福祉部長 予約システムを一括管理し、一ヶ月が経過していますが、不具合や脆弱的な問題は発生していません。ワクチンは廃棄とならない様、キャンセル対応者を依頼しています。また、超低温度、振動等の管理が必要な為、冷凍庫専用電源、蓄電池も準備し、誤接種防止策として医療機関や取扱者に対し、研修等を実施しています。

今までの大塚市政と市の財政状況について



軽部 徹 議員

問

大塚市長の2期  
の間に、病院の  
建設・小学校の統廃合・  
巡回バス・新市街地の  
開発・上曽トンネルや  
保育所・コロナ対応な  
ど、たくさん事業が  
実行された。  
10月の市長選を踏ま  
え、これらの効果につ  
いて、市長の見解を伺  
う。

また、多くの事業を  
実施した反面、市の財  
政を不安に思う市民も  
いると思う。  
大塚市長就任時の7  
年前からの変化と、現  
在の財政状況について  
伺う。

答

市長 財政状況  
の改善に効果を  
あげたものとして、小  
貝川東部流域下水道維  
持管理負担金の単価を  
見直すことにより、約  
1億3,000万円の  
経費を削減。

また、公立認定こ  
ども園の民営化により、  
2年間で約1億9,6  
00万円の経費を削減。  
さらに、さくらがわ  
地域医療センターの開  
院によって、かつて県  
西総合病院への持ち出  
しが、年間5億3,0  
00万円だったものが、  
病院建設費を差し引い  
ても、年間2億7,0  
00万円の経費削減と  
なっております。

総務部長 市の  
財政健全化を示  
す指標として、実質公

債費比率と将来負担比  
率があります。

直近の指標は令和元  
年度決算で、実質公債  
費比率は7・1%、早  
期健全化基準である  
25%を大きく下回って  
おります。

また、将来負担比  
率は64・5%で、早期  
健全化基準である35  
0%を大きく下回る結  
果となっております。市は  
現在、健全な財政状況  
であると認識しており  
ます。

また、7年前の就任  
当時から2つの指標  
の変化ですが、平成  
25年度決算ベースでは、  
実質公債費比率は10・  
3%、将来負担比率は  
83・4%でした。  
令和元年度の数値と  
比較いたしますと、前  
者は3・2ポイント、  
後者が18・9ポイント  
と、共に数値が改善さ  
れております。

「生理の貧困」の問題について



市村 香 議員

問

コロナ禍の中、  
課題の一つに  
「生理の貧困」の問題  
があります。実態は深  
刻であり、先般、この  
問題について茨城県知  
事と教育長に緊急要請  
をしてきました。そこ  
で市内小・中学校の各  
トイレへの生理用品の  
設置について市の考え  
を伺う。

教育部長 議員  
ご指摘のとおり、  
経済的な理由による生  
理の貧困問題の解決の  
一助として、トイレに  
設置することは有意義  
ではないかと考えます。  
設置方法を調査し、市

女性の視点が入  
らず残念、早急  
な整備をお願いしたい。

総務部長 環境  
整備とPRに努  
め、防災組織における  
女性の参画を推進して  
参ります。

問

ひとり親家庭へ  
の直接支援を伺  
う。

答

保健福祉部長  
昨年は生活保護  
相談が1件ありました。

問

筑西市等は備蓄  
品の配布を決定  
しています。桜川市も  
備蓄品を配布できな  
いか伺う。

答

総務部長 現在、  
桜川市に生理用  
品は備蓄されておりま  
せん。生理用品は女性  
の避難生活には欠かせ  
ないものであり、早急  
に備蓄品の整備と拡充  
を図って参ります。

その他の質問  
・配偶者暴力相談支援セ  
ンターの設置について

## 奨学金返済支援制度の導入について



萩原剛志 議員

りする制度。茨城県内でも、ひたちなか市では、この制度を実施している。

**問** 学びたい人が進学を諦めない社会を構築する為に、奨学金制度がある。現役学生の三人に一人が利用していると言われている。

最近では、返済が要らない給付型奨学金などもあり、充実が図られてきている。しかし、卒業して奨学金を返済する際、月々の返済の負担が重いなどの悩みを抱えている方々が多い。

奨学金返済支援制度とは、自治体や企業が要件を満たす学生に対して、奨学金を肩代わ

産業の担い手となる学生への奨学金返還支援について更なる活用を推進する」との記載があることから、奨学金返還支援の取り組みを今後より一層推進していくものと考えられます。

桜川市としても、定住促進対策や市内の企業の人材確保支援策として、市内企業にも協力していただき、積極的に取り組むべきと考えるが、市の考えを伺う。

**答**

市長公室長 桜川市の人口減少は、出生数の減少のほか、十代後半から三代前半の若年層の転出超過が、大きな要因となっています。

国においては、若年層の「地方から東京圏への人口流出」という課題に対し、地元定着を促進する為の取り組みの一つとして「地域

桜川市は、若者の流出が大きな課題となっていることから、地域に定着する人材を確保する為の取り組みが重要と考えていますので、奨学金返還支援制度の導入については、国の支援制度や他の自治体の状況を踏まえながら今後検討して参ります。

### その他の質問

- ・生活困窮者自立支援制度を活用した生活困窮者支援について
- ・避難所の運営について
- ・ごみ収集時のコロナ対策について
- ・水道管台帳の整備について

## 西友部の森林伐採について



榎戸和也 議員

**問**

産業廃棄物の不法投棄を危惧する立場から、昨年の12月議会と今年の3月議会で質問をしました。私は3月議会で、「偽造文書を配った」ということで懲罰を頂戴しています。

イーストサンが「トンネル工事の土をもらいたい」と市長を訪ねてきたのはいつなのか、来た時の経緯を伺います。

**答** 市長 3月議会では、1年半前位と答弁したのですが、記憶を整理したところ、3年前の平成30年10月

頃と分かりました。令和元年に上曽トンネル残土ずりの話を建設部で説明しておりますので、それ以前の秋となります。また、工事のずり処分件は、多くの方から照会があり、その都度記録していないので、曖昧な記憶で述べるのは控えたいと思います。

**問**

三升商事が提出した森林伐採同意書の件ですが、全部で48筆ありますが、3月議会で、経済部長は「5条森林(注)ではないので知らない」と答弁しています。これはおかしい。再度、伺います。

**答** 経済部長 三升商事が提出した伐採同意の48件の土地の合計面積は、約25ヘ

クタールです。三升商事所有の48件のうち、5条森林は44件で約23ヘクタールです。

現時点で、伐採届面積は0・876ヘクタールに対し、伐採執行面積は0・506ヘクタール、国定公園未執行分は0・584ヘクタール、合計して1・09ヘクタールとなります。その後、届け出人の意向により伐採面積を縮小するとの意思表示がありました。

(注) 森林法では、5条森林の伐採面積が、1ヘクタール超は県の許可、それ以下は、市への届出が必要となります。

### 加波山市場

**問**

加波山市場の社長の報酬はいくらか。また総人件費はいくらと想定したか。

**答**

総合戦略部長 社長の年額報酬は780万円、総人件費は年間3,800万円を見込みました。



尾見 美咲さん  
桜川市大曾根

## 山での出会い

緑豊かなこの地で育った私は自然が大好きです。最近、山登りが趣味である祖母に同伴して周辺の山を登りに行くようになりました。どんよりとした世の中とはまるで違って、山の中は存在するすべてのものが美しかったです。深呼吸をすると澄んだ空気が胸いっぱい流れ込み、辺りを見ると生き生きとした草花に目を奪われました。外出自粛により、長い間家に閉じ込められていた身体が喜んでるのを感じました。

御嶽山で出会ったのは、八〇歳を過ぎたおじいさんでした。腰はまっすぐでハキハキと話す方でしたので、年を聞いたときは信じられませんでしたが、さらに、雨の日以外は毎朝こうして登っていると聞き、ただただ感嘆しました。山の中でお会いした人たちは高齢

の方が大半でしたが、みなさん若々しく、私がかたくたくなっているのをよそに、たくましく歩いていらっしやいました。自然、そして自然の中で出会った方々から、大きなパワーをもらったように思います。

現在、多くの人が困惑し、正解を探して試行錯誤を繰り返しています。誰も誰かを責めるべき時ではなく、協力するべき時です。この強力な感染症の出現を世界の衰退につながる出来事とするのか、あるいは世界の進化の踏み台にするのかは、直面した私たち次第です。できなくなっただけを嘆くのではなく、今しかできないことに挑戦してみましょう！いつかまた、マスクをとって笑いあえる日が来ることを心から祈っています。

### 編集後記

一年半に及ぶコロナパンデミックは、社会を大きく変えるだろう。市も会議や行事の中止・縮小に伴い、市民と直に接する機会が減った。高齢者や子供達の暮らし等が、つかみづらくなっている。

とはいえ、豊かな自然、地域の絆、災害が少ないなど、コロナ後の社会を作る上で、桜川市の良い所も見えてきた。

将来への不安が、世の中をギスギスさせている。こんな時だからこそ、

気持ちを明るみに転換させていくことが大切だと思う。それは、政治の役割でもある。

『ほとんどの人は、自分の見たいものしか見ない。』ローマ帝国の基礎を築いたユリウス・カエサルは、透徹した人間感を持ちつつ、自分の使命を果たした。私達もそうありたい。

最後に、オリパラが成功し、子供達の記憶の中に、いつまでも燦然と輝くことを願っています。

林 悦子

### 議会広報特別委員会

- 委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司
- 委員 林 悦子・谷田部由則
- 飯島洋省・軽部 徹
- 発行責任者 議長 小高 友徳

次の定例会は

**9月7日(火)**

10時開会予定です。

議会の傍聴については、感染症対策を実施しております。詳細は、ホームページでお知らせします。

### 議会日誌

#### 5月

- 13日 議会改革特別委員会
- 28日 総務常任委員会

#### 6月

- 2日 建設経済常任委員会  
文教厚生常任委員会
- 3日 議会運営委員会、議会全員協議会
- 7日 議会運営委員会
- 8日 議会全員協議会
- 8~24日 第2回定例会
- 22日 建設経済常任委員会  
文教厚生常任委員会
- 23日 総務常任委員会
- 24日 議会広報特別委員会

#### 7月

- 15日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 20日 筑西広域市町村圏事務組合臨時会
- 26日 議会広報特別委員会